

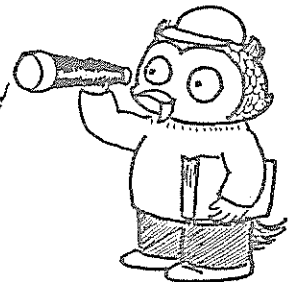
宇都宮市民憲章

- 1 健康で、心のふれあう明るいまちをつくります。
- 2 きまりを守り、活気あふれる楽しいまちをつくります。
- 3 学ぶことを大切にし、文化の薫る美しいまちをつくります。

編集・発行 宇都宮市立図書館 明保野町7番57号 〒320 TEL 36-0231

としがく

図書館を探検しよう!!

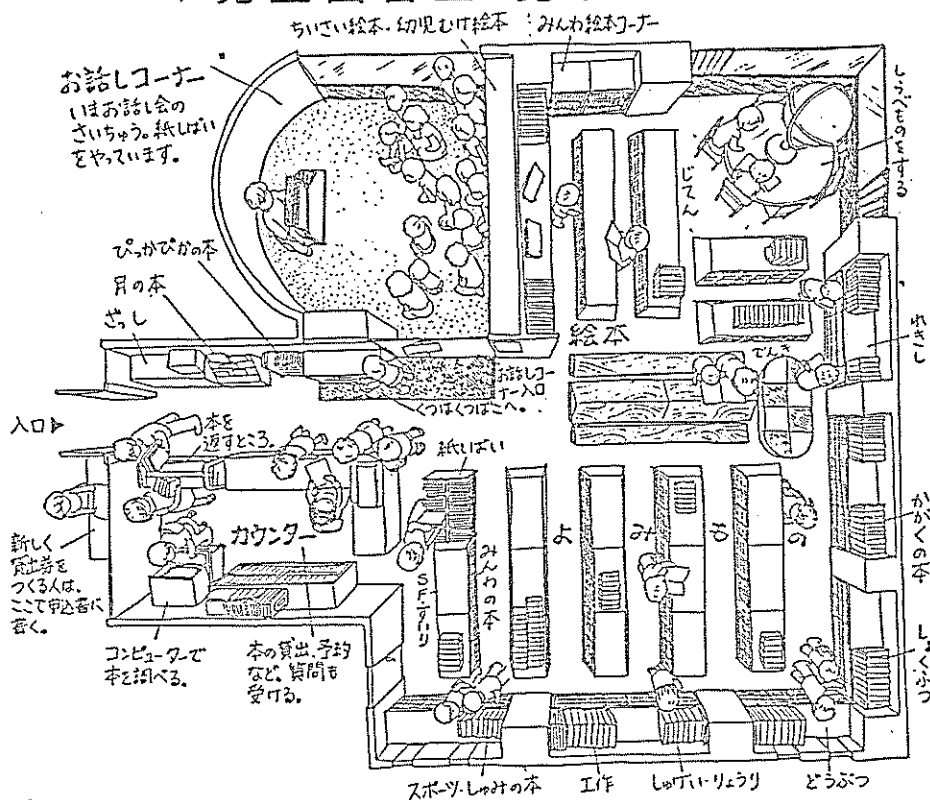


② 児童図書室の巻

まずはじめに
「児童図書室って
どんな部屋？」



▽ 児童図書室 見取り図



に取ってもらえるのを楽しみに待っています。
さてつぎに
「児童図書室内の案内」
部屋の中にはいろいろなコーナー

があります。雑誌架（最新号だけは貸出できません）、紙芝居架、緑のカーペットが敷いてあるおはなしコーナー（ここは靴を脱いであがって下さい。赤ちゃんや小さい子向きの本があります。火・本・

土曜日にはボランティアによるおはなし会もあります。絵本の書架には今度、もたらうなどの民話コーナーを設けました。また調べものために事典なども用意してあります。人気の伝記や民話、SF・推理小説なども別置きわたりやすくしています。

本の紹介



新刊案内の「ぴっかぴかの本」とテーマ別の「月の本」のちらしを毎月作成しています。カウンターとその前の展示書架にありますのでご自由におとり下さい。また、本が見つからない時は係の人に聞いて下さい。貸出中の時は予約ができます。

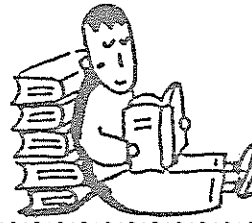
さいごに
「児童図書室
からお願い」

貸出券は大切にしてください。ようにしてね。それからもうひとつ、手に取った本は丁寧に扱い、戻す時は元の所に戻してね。本が迷子になって泣いていますよ。御協力をお願いします。



次回は
一般開架室

世界の文学に遊ぶ



各国の文学①

今回から、各国文学の全集・作品集について紹介します。第一回目は、東洋文学と英米文学の作品集です。

作品集には、ふつうの単行本にはなりにくい小品もおさめられていますので、作者の別の一面を発見できる楽しみもあると思います。この夏休みには、お好きな作家の作品集を読んでみてはいかがでしょうか。

各国の文学作品集・個人全集は一般開架室北側の高い方の書架に置いてあります。スペースの関係上、保存書庫に置いてあるものもありますので、本がみつからないときは、職員におたずね下さい。

◇『魯迅文集』筑摩書房

中国の近代作家の中でもっとも多く、翻訳紹介がされていると言われる魯迅の作品集。第一、二巻には『呐喊』『彷徨』『野草』『朝花夕拾』『故事新編』の全部が、第三巻から第六巻には、評論(一九一八―三六年)が収められています。中国文学者竹内好の個人による訳で、一般読者、特に若い読者を対象にした、読みやすいものになっています。

◇『アーサー・ミラー全集』早川書房

個人の精神の状態を社会的問題まで発展させ、アメリカのみならず、世界の代表的劇作家として知られるアーサー・ミラー。待ち望まれていた戯曲として世界的な評価を受け、ピューリッツァー賞を受賞した『セールスマンの死』をはじめ、全作品が収録されています。現在、第一巻から第五巻まで刊行されており、以下続刊の予定。英米文学者であり、演劇評論家でもある倉橋健の訳です。

◇『ピアス選集』東京美術

芥川龍之介が紹介し、愛読し、影響を受けたというピアスの作品は、『悪魔の辞典』などの数篇をのぞいては、ほとんど紹介されていませんでした。この選集では、三

つの短篇集中の全作品と、その他の物語を加え、ピアスの全短篇を網羅しています。作品を内容によって『戦争』『人生』『幽霊I・II』『殺人』の五巻に分けるという構成は、ピアスのおもしろさを知り、上で成功していると思われる。

全 集 名	出 版 社	巻 数
現代中国文学 現代中国文学選集 中国現代文学選集 魯迅文集 現代韓国文学選集	河出書房新社 徳間書店 平凡社 筑摩書房 冬樹社	全12巻 全5巻別巻I 全20巻 全6巻 全5巻
アーサー・ミラー全集 エドガー・アラン・ポー全集 エリオット全集 完訳 クローニン全集 グレアム・グリーン選集 小泉八雲作品集 ジュリアン・グリーン全集 ノーマン・メイラー全集 バージニア・ウルフ著作集 パニヤン著作集 ピアス選集 フォークナー全集 ヘンリー・ミラー全集	早川書房 春秋社 中央公論社 三笠書房 早川書房 光文社 人文書院 新潮社 みすず書房 山本書店 東京美術 富山房 新潮社	第1～5巻 全6巻 全5巻 全25巻 全15巻 全12巻 全14巻 全8巻 全8巻 全5巻 全5巻 全28巻 全13巻

欠号あり

ご協力を!!

8月19日から8月28日まで「読書アンケート」と「図書館利用アンケート」を実施します。市民のみなさんの読書への関心や宇都宮市立図書館への考えなどの多様化しているニーズを調査することにより、今後の図書館運営の参考にしたいと思しますので、よろしくお願ひします。

対象は、「読書アンケート」が小学生以上、「図書館利用アンケート」が中学生以上です。一人でも多くの御協力をお願いします。

目 録

問 春休み、夏休みなど、閲覧室でトランプをする人、大声で騒ぐ人、何をしに来ているのかわからない中・高校生が目立ちます。職員を配置するなど、何か対策をお願いいたします。

答 図書館の閲覧室は、主に調査研究、又、静かに読書をしていただく場所です。それ以外の目的で使用する方は周りの人達の迷惑です。ので固くお断りいたします。又、職員の配置等対策については、検討の予定です。図書館を有意義にお使いください。

教育文化ボランティア育成講座 丸山一彦氏

6月12日(日)宇都宮大学名誉教授であり現在は白鷗大学教授の丸山一彦氏を迎えて、「蕪村―郷愁と離俗の詩人」をテーマに開催しました。

萩原朔太郎が蕪村について「郷愁の詩人」と言ったように、特に晩年の蕪村には郷愁の思いを詠ん

だ作品が多くなっています。

それには蕪村の複雑な生い立ちに由来する父親への反発と母親への思慕の念があり、その亡き母親への思慕の念が郷愁の思いの核心になっているのです。

自分が老いて行くにつれて亡き母親の面影が蕪村の記憶の中では

第一回 子どもと子どもの本をつなぐ講座

た。

今回は「パネルシアターで遊ぶ」ということで、まず、両氏に

よるパネルシアターの実演ではじまりました。「たまごをポン」や「だれの家かな」や「大きなだいこん」の歌やおはなしです。子どもにかえったようにみなさん喜ん

ますます美しくなっていく、それに比例して母親を中核にした郷愁の思いが募って行ったのではないのでしょうか。

丸山氏は蕪村全集の編集中でもあり、参加者に配布した資料に伝記的な考証などを加えながら解説され、蕪村の人間像が浮かび上がって来るような内容の充実した講演でした。

でみていました。それからパネルの制作です。Pペーパーを切って色をぬり、楽しい一時でした。

最後に、両氏によりブラックパネルを使って、「てんとう虫のサンバ」の歌のパネルの美しさに拍手。ホワイトパネルで「BINGO」の歌で終了しました。

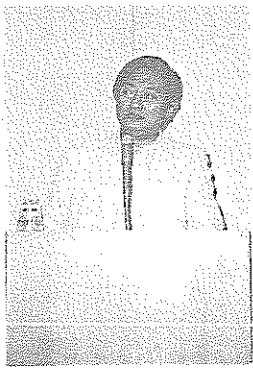
読書指導者育成講座

大岡 信氏

7月10日(日)詩人の大岡信氏をお迎えして、読書指導者育成講座が開催されました。テーマは「ことばの力に養われるために」。冒頭このテーマに触れ、自分はひねくれ者なので普通使われている言い方はしたくないと笑わせた大岡氏でしたが、このテーマにみられる

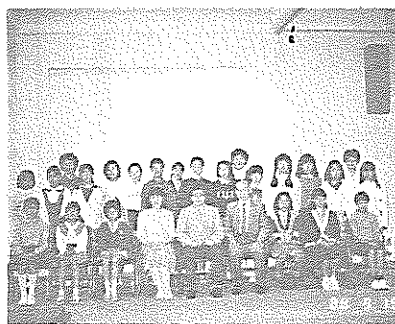
ような、ことばの使い方についての厳格な氏の姿勢は、話の中でも随所にていていました。ことばとはどういうものか、日本語のもっている特殊性と進んできた話を氏はこう結びました。人間は膨大なことばの海に生まれた小さな生物にすぎない。これら膨大なことばに

我々は日々養われている。このことを忘れてはいけない。多くの分野で活躍している氏ですが、詩人大岡信を見た二時間でした。



第4回 『うつのみや子ども賞』受賞記念講演会

5月15日(日)に第4回「うつのみや子ども賞」に選ばれました、「バツケの原の物語」の著者である吉田とし氏をお迎えして、受賞記念講演会を行う予定でありましたところ、吉田氏が病氣のため、かわって作品の編集者である今泉秀隆氏を招いて行いました。



まず、表彰式を行い、選定委員の代表から代理の今泉氏に対して表彰状を授与し、続いて、選定委員に対し、一年間の選定に対する感謝状を贈りました。

今泉氏よりお礼の言葉が、吉田氏の手紙の朗読とともにありました。今回は子どもたちも、吉田氏も非常に残念でしたが、吉田氏から子どもたちへの手紙に感動しながら、静かに閉会しました。

おはなしボランティア会 研修会

2階の児童図書室にあるおはなしコーナーにおいて、毎週火・木・土曜日30分間行っているおはなし会の読み聞かせボランティアを対象に6月16日(木)に研修会を行いました。

今年度は「おはなし」について研修し、おはなし会に役立てたいと5回連続講座として開催しております。講師には、東京都太田高等保育学院講師であり、「おはなしづくり」会員としてボランティア活動もなさっている湯沢実氏をお迎えしました。

まず、絵本の読み聞かせと違う点にふれられ、「おはなし」は聞き手が想像しなければならず、話者は、見えないものを見えるように伝える必要がある。

はじめて「おはなし」をする人は昔話からした方が子どもたちはきいてくれる。昔話は単純で、はじめに主人公が出てきて、主人公にそってきいていると話がわかってくる。何点かの作品を実際に読み比べて話しを進められた。

次回からは受講者の実践を中心に行い、アドバイスをうけながら「おはなし」を研修する予定。

特別講座

これからの国際化時代に向けて、上海師範大学から宇都宮大学に来ておられる王漢山氏を迎え、特別講座を開催しました。

宇都宮市は中国の齊齊哈爾(チハル)市と友好都市の提携をしており、また、宇都宮市立図書館は中国国家図書館と圖書の交流を目的とした友好協定を結んでいます。

日時 7月27日(日)

午後1時30分～3時30分

講師 王漢山(ワンハンサン)氏
(上海師範大学教師・宇都宮大学講師)

場所 市立図書館3階集會室

テーマ 「中国の生活文化の現状を聞く」

読書活動推進講座

日時 8月21日(日)

午後1時30分～3時30分

講師 作家 高柳芳夫氏

場所 市立図書館3階集會室

テーマ 未定

定員 120名

受付 8月12日(金)午前9時30分から、電話か直接、市立図書館へ。定員になり次第締め切ります。

本の手づくり教室

日時 8月28日(日)

午後1時30分～4時30分

講師 石井力太郎氏
(製本文化技術賞受賞者)

場所 市立図書館3階集會室

申込 8月19日(金)から、電話か直接、市立図書館へ。

なお、教材費、持参物などの詳細については広報つつのみや8月17日(水)号をご覧ください。

子どもと子どもの本をつなぐ講座

日時 9月10日(土)午後2時～4時

講師・テーマ 未定

場所 宇都宮市東公民館

定員 120名

受付 9月2日(金)から、直接または電話で市立図書館へ。

託児 1才以上のお子さん20名まで、受付の時予約してください。

すいひつ講座

日時 9月25日(日)

午後1時30分～3時30分

講師・テーマ 未定

場所 市立図書館3階集會室

定員 120名

受付 9月16日(金)から、電話か直接、市立図書館へ。定員になり次第締め切ります。

貸出状況

区分	63年6月	63年度累計 63/4～63/6
登録者数	1,097人	120,824人
貸出人 数	館内	16,672人
	館外	3,242
	中公	828
	視聴覚	2,878
	計	23,620
貸出冊 数	館内	54,911冊
	館外	13,676
	中公	2,680
	視聴覚	7,567
	計	78,834

(注) 登録者累計数は、開館からの累計数
中公は、中央公民館図書コーナー

利用案内

開館時間

午前9時30分～午後7時

ただし、児童図書室は
午前9時30分～午後5時

休館日

毎週月曜日

国民の祝日

図書整理日(毎月初日または翌日)

貸出は

図書・紙芝居

レコード・CD(コンパクトディスク)5枚

(ただしCDは2枚)

ビデオ・16ミリフィルム 5点

講座の問合せ・申込み

電話または直接図書館へ

電話(36)0231

8月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
①	②	3	4	5	6	
7	⑧	9	10	11	12	13
14	⑮	16	17	18	19	20
21	②②	23	24	25	26	27
28	②⑨	30	31			

9月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	⑤	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	⑮	16	17
18	⑮	20	21	22	②③	24
25	②⑥	27	28	29	30	

ボランティア製作

あたらしい本

点字図書

▽ふしぎな山びこ(福島州子)▽わが夫新田次郎(齊藤俊子)▽日光殺人事件(梶原ゆみ子)▽まるぼちゃんちはおおさわぎ(上川加寿子)▽お人形がさらわれた(川島せい子)▽えんちようせんせい SOS(樽谷道子)▽はやくこいこい夏休み(大木千恵子)▽おはなしのろうそく(山岸悦子)▽同(北條いせ)悦子)▽同(山岸悦子)▽同(北條いせ)

声の図書

▽ヴァルナ(佐藤孝子)▽思へばこの世は仮の宿(田中義子)▽土地は誰のものか(木村あい)▽ブルージャズミン(丸山行江)▽ムツゴロウの獣医修業(間康子)▽人間へのはるかな旅(渡辺美晴)以上のほか今年度読書感想文コンクール課題図書の点訳・録音(点字図書11タイトル22冊・声の図書13タイトル34巻)が完了しました。ありがとうございます。

寄贈

稲葉真知子「汚れた刑事」黒沢寿子「まぼろしの獣」森正義「富士見の王将」織戸智「夢ふたたび」永野通夫「最後の戦艦機」他